

研究協力をお願い

昭和医科大学では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

| |
|---|
| 運動負荷心エコー図検査時の運動耐容能と生体電気インピーダンス法で解析した体組成指標との関連性 |
| 1. 研究の対象および研究対象期間 2023年4月25日から2025年12月31日に昭和医科大学病院で運動負荷心エコー図検査および体組成計を施行した患者さん。 |
| 2. 研究目的・方法 心不全や弁膜症の患者さんが増えている中で、運動負荷心エコー図検査の重要性が高まっています。運動負荷心エコー図検査に先立って最大運動負荷量を予測することは、患者さんごとに心機能や身体機能のばらつきが大きいいため難しいです。生体電気インピーダンス法から得られる筋肉量、水分量、骨量、脂肪量の量などの体組成で得られる数値は、細胞や筋肉の機能の健全性を反映する可能性があり、その患者さんの最大運動負荷量予測に有用であると考えられます。 |
| 3. 研究期間 昭和医科大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから2028年3月31日まで。 |
| 4. 研究に用いる試料・情報の種類 心臓超音波所見、体組成計所見、患者背景（年齢、性別、身長、体重、診断病名、既往歴、現病歴、併用薬）、採血（血算、総蛋白、アルブミン、肝機能、腎機能、BNP）臨床検査項目、バイタル（血圧、脈拍、酸素飽和度）に関する数値、Clinical Frailty Scale、SARC-F、下腿周囲長、握力、5回立ち上がりテスト、Borg Scaleとします。年齢、性別以外に個人的な情報（生年月日、住所、家族構成）は扱いません。 |
| 5. 外部への試料・情報の提供 該当いたしません。 |
| 6. 研究組織 研究責任者 昭和医科大学病院 循環器内科 望月 泰秀 研究分担者 昭和医科大学医学部 循環器内科 河原 咲子 |

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和医科大学病院 循環器内科

氏名：望月泰秀

住所：〒142-8555 東京都品川区旗の台 1-5-8 電話番号：03-3784-8000